

認定番号18003

株式会社オオケン



設備管理

清掃業務

警備業務

イベント運営

環境管理

企業情報

昭和40年（1965年）9月、株式会社大中建装を設立。  
平成15年（2003年）1月に株式会社オオケンに改名し  
現在に至る。建物設備総合管理、地域冷暖房工場の運転・  
保守管理、病院等のクレンリネス業務、産業・一般廃棄物  
処理、マンション管理サービス、指定管理者事業、PFI事  
業などの事業を行う。



PROFILE

- ◆所在地 広島市南区松川町5番9号
- ◆代表者 代表取締役 大中 恒男
- ◆電話番号 (082) 263-1355
- ◆障害者雇用推進事業者認定年月日：  
平成18年（2006年）11月1日
- ◆常時雇用労働者数 577人
- ◆障害者雇用数 17人

<p>障害者雇用に対する企業の考え方</p>	<p>障害者雇用率の達成のために、さらに間口を広げて障害者の方を雇用しようという社の方針のもと、平成23年（2011年）から身体・知的障害者の方に加え、精神障害者の方を警備・清掃分野で雇用しています。障害者が働く職場には、見守りやアドバイスができる社員を必ず配置しており、安全パトロールや月1回のミーティングの際には、本社人事担当が直接本人に会って様子を伺ったり、職場からも状況を聞くようにしています。</p>
<p>障害者雇用の取り組み状況</p>	<p>現在、身体障害者10人、知的障害者5人、精神障害者2人を雇用していますが、その内14人は正社員として雇用しています。障害者の方には、できるだけ長く働いてほしいので、採用前に本人の希望を聞いて職場配置を行い、定着後は異動せずに働いてもらっています。また、知的障害者の方については、できることとできないことを把握して責任者に伝え、パニックにならないように指示は必ず一つずつ出すように配慮しています。以前、社員が統合失調症やてんかんの既往歴を隠して働いたため、現場に混乱を招き、配置転換したケースがあったので、面接では病気や障害のことを隠さずに話してもらう方が社として対応でき、将来的に良い結果につながると思います。</p>
<p>障害者雇用を検討されている企業へのメッセージ</p>	<p>先日、ビルメン社会貢献セミナーの基調講演で、障害者雇用で成功している企業の共通点（①障害者雇用への明確な理念がある②全社で理念が共有化された組織風土がある③トップマネジメントの理解と支援がある④障害者雇用を「戦力の確保」と捉える⑤職域の開発は全社プロジェクトで展開⑥同僚に向けた障害者理解の教育⑦同僚の積極的な関与と育成⑧優れたモデル事例が多く存在する⑨他社での優良事例の収集にも熱意がある）について説明を受けました。弊社でも実践している部分はあるので、是非参考にしてください。</p>

**Aさん（勤続1年7ヶ月）：知的障害**

**清掃担当として従事。**

入社以来、無遅刻、無欠勤で仕事に対して真面目に取り組んでもらっています。作業前に「場所」、「範囲」、「時間」などの確な作業指示を行うことで、Aさんも安心して作業を行うことができます。写真はその風景です。同じ職場で働く仲間の理解も得られており、Aさんは「楽しくお仕事をしています。清掃のお仕事をしていく上で、きれいにすることを心がけて、クレームが出ないように考えて仕事をしています。」と笑顔で話をしていました。

以前お客様より、まじめに仕事に取り組むAさんにお褒めの言葉をいただき、現場を預かる責任者は、「仕事に対して大変真面目に取り組んでもらっているので、戦力として期待しています。」とAさんの仕事ぶりを評価していました。



**Bさん（勤続2年6ヶ月）：身体障害**

**警備担当として従事。**

Bさんの仕事に対する取り組みは、誠実で、どこかの現場に行っても柔軟に対応できます。Bさんの上司は、「現場を早期に掌握し、他の勤務員の教育など行い、警備員として模範的な存在です。」とBさんの仕事ぶりを評価しています。

Bさんは「来場されるお客様と接していく中で、「ありがとう」と感謝の言葉を掛けられることがやりがいになっています。」と笑顔で話をしてくれました。



他の清掃現場でも障害者の方が元気に働いています。

